

ホームページ日本一



平成 22 年全国広報コンクールのウェブサイト町村部門で、大津町ホームページが特選（総務大臣賞）を受賞しました。また地域のニュース、人物などを積極的に取り上げ、住民の目線を生かした編集が特に優れている作品を対象に贈られる「読売新聞社賞」にも選ばれました。入選は昨年に続き 2 年連続。特選は 2 回目の受賞です。

名実ともに日本一となった大津町ウェブサイトには、どのような魅力があるのでしょうか。「子育てカレンダー」「今日の給食」「からいも料理コンテストのレシピ」「過去の広報のバックナンバーの閲覧」「声の広報」など独自のメニューが充実し、「からいもくん」や「大津元気くん」が町を紹介するコーナーなどユニークなページが数多くあります。

そして、9月2日に全国広報コンクールの表彰式が奈良県奈良市「なら 100 年会館」で開催され、家入町長が表彰を受けました。

今回は、大津町のホームページが日本一である理由をご紹介します。これからも皆さんが活用してくれるページを目指して一。

平成21年度 特別会計決算額

歳入 **68億8,631万円** 歳出 **66億4,145万円**

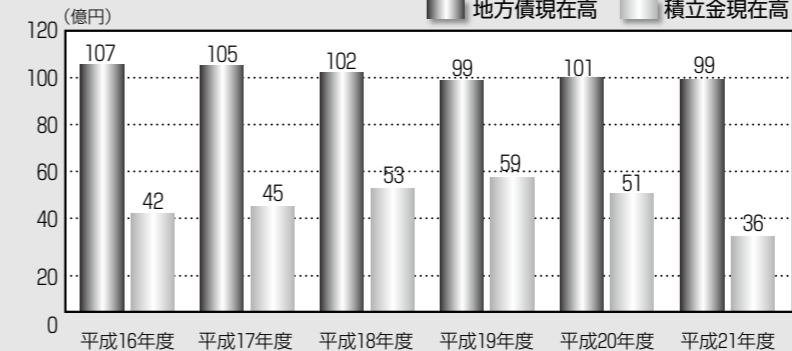
※表示単位未満を四捨五入しています。事業会計は含んでいません。

特別会計とは、特定の事業を行う場合に、特定の収入をもって支出にあて、一般会計とは別に収支経理を行うことです。大津町には、7つの特別会計と1つの事業会計があります。

特別会計	歳入	歳出
国民健康保険特別会計	27億7,553万円	26億6,395万円
老人保健特別会計	1,414万円	630万円
大津町外四ヶ市町村共有財産管理処分事務受託特別会計	921万円	670万円
公共下水道特別会計	12億7,951万円	12億5,041万円
介護保険特別会計	19億2,701万円	18億4,507万円
農業集落排水特別会計	6億5,124万円	6億4,070万円
後期高齢者医療特別会計	2億2,967万円	2億2,832万円
特別会計合計	68億8,631万円	66億4,145万円
工業用水道事業会計	5,494万円	3,766万円

町の貯金と借金(平成21年度末)		
貯金	財政調整基金現在高	6億5,928万円
	減債基金現在高	3億5,458万円
	公共施設整備基金現在高	13億5,127万円
	その他の基金現在高	12億5,513万円
合計	36億2,026万円	
借金	地方債現在高	98億8,155万円

積立金および地方債の推移



町民一人あたり(平成22年3月末)にすると…

積立金(貯金) **116,332円**

地方債(借金) **317,531円**

平成21年度の大津町の財政は健全な状態

健全化判断比率・資金不足比率をお知らせします

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」が制定され、健全化判断比率として4つの指標(「実質赤字比率」「連結実質赤字比率」「実質公債費比率」「将来負担比率」と「資金不足比率」)を算定し、公表することになっています。平成21年度の決算から、比率を算定し「早期健全化基準」と比較すると、大津町の財政は健全な状態ということが分かります。

- ①実質赤字比率…一般会計などの赤字の程度を指標化し、財政運営の悪化の度合いを示す比率です。町は実質黒字です。
- ②連結実質赤字比率…すべての会計を合算し、全体の赤字の程度を指標化し、財政運営の悪化の度合いを示す比率です。町は全会計黒字です。
- ③実質公債費比率…一般会計などで負担する借金の返済額などを指標化した比率です(3年間の平均値)。
- ④将来負担比率…一般会計などの借金の返済額など現時点での残高を指標化し、将来財政を圧迫する可能性の度合いを示す比率です。
- ⑤資金不足比率…公営企業ごとの資金不足額の比率で、経営状況の悪化の度合いを示す指標ともいえます。町は公共下水道、農業集落排水、工業用水道の各会計とも資金の不足額はありません。

①実質赤字比率	②連結実質赤字比率	③実質公債費比率	④将来負担比率	⑤資金不足比率
- (14.10)	- (19.10)	12.5 (25.0)	30.3 (350.0)	-

※()内は早期健全化基準です。①、②、⑤は黒字のため“-”を表示しています。